

世界最高水準の受入環境整備

<受入環境整備の必要性>

- ・世界的に観光業は、今後ますます伸びていくことが予想される。
- ・世界の都市間競争に勝ち抜き、観光客を集客するためには、マーケティング・リサーチに基づく戦略的な広報・プロモーション、魅力ある観光コンテンツ作りはむろんのこと、観光客が満足できる世界最高水準の受入環境の整備が必須である。
- ・大阪は、ホテル等の宿泊施設の稼働率が全国一であり、今後、急増するインバウンドに対応するためには、質量ともに兼ね備えた世界最高水準の受入環境整備の充実が必要不可欠であるとともに喫緊の課題である。

<主な環境整備項目>

○宿泊環境整備

- ＊ 受入環境の整備のための的確な目標設定、それに対する適切な効果測定
- ・ 新規施設の誘致
- ・ 既存施設の増設、リニューアル
- ・ 特に、富裕層をにらんだ高級ホテル誘致
- ・ 民泊の状況を把握し、良質（安心、安全）な民泊施設の整備
- ・ 新しい形態の宿泊施設の導入、検討
(例：グランピング)



○観光案内所の整備

- ・ 観光案内所の整備促進
- ・ 各観光案内所の連携
- ・ 公共と民間と役割分担

○表示の整備

- ・ターミナルその他観光関係施設におけるサインの充実、改善
- ・外国人観光客にもわかりやすいサイン（多言語表示）
- ・特に、大阪・梅田駅のサインの改善

○Wi-Fi

- ・（主要拠点における整備） ←→ 目標整備個所数、重点整備エリア等
- ・つながりやすさの改善
- ・関連サービスの充実

○安心、安全の確保

- ・災害時対応
- ・急患時の受入病院の確保

○キャッシュレス、ATM

- ・クレジット可能施設、店の拡大
- ・外国人観光客利用可能な ATM の整備

○タクシーサービスの充実

- ・外国人観光客対応可能なタクシーの拡充

○食の受入環境の整備

- ・ハラール対応
- ・ベジタブル対応
- ・アレルギー対応